

2022年5月11日

各位

会社名 共英製鋼株式会社  
 代表者名 代表取締役社長 廣富 靖以  
 (コード: 5440 東証プライム)  
 問合せ先 本社経営企画部長 増田 晶紀  
 (TEL. 06-6346-5221)

(訂正・数値データ訂正)「2022年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」の一部訂正について

2022年4月28日に公表いたしました「2022年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」の記載内容に一部訂正がございますので、下記のとおりお知らせいたします。なお、訂正部分には下線を付しております。

記

1. 訂正の理由

「2022年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」について、再度精査を行った結果、連結キャッシュ・フローに関する記載の一部に誤りがあることが判明いたしましたので、これを訂正いたします。

2. 訂正の内容

サマリー情報1ページ

1. 2022年3月期の連結業績(2021年4月1日～2022年3月31日)

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

【訂正前】

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2022年3月期	<u>△14,412</u>	6,933	<u>8,217</u>	27,210
2021年3月期	15,191	△36,778	<u>5,137</u>	25,351

【訂正後】

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2022年3月期	<u>△13,697</u>	6,933	<u>7,339</u>	27,210
2021年3月期	15,191	△36,778	<u>5,137</u>	25,351

添付資料3 ページ

1. 経営成績等の概況

(2) 当期の財政状態の概況

② キャッシュ・フローの状況

【訂正前】

(イ) 営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動によるキャッシュ・フローは、14,412百万円の支出となりました。収支の主な内訳は、税金等調整前当期純利益10,081百万円、減価償却費8,840百万円、売上債権の増加13,070百万円、棚卸資産の増加18,081百万円、仕入債務の増加2,846百万円、法人税等の支払額3,686百万円等によります。

(ハ) 財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動によるキャッシュ・フローは、8,217百万円の収入となりました。収支の主な内訳は、短期借入金の純増額5,341百万円、長期借入れによる収入1,451百万円、長期借入金の返済による支出5,869百万円、社債の発行による収入9,947百万円、配当金の支払額2,603百万円等によります。

【訂正後】

(イ) 営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動によるキャッシュ・フローは、13,697百万円の支出となりました。収支の主な内訳は、税金等調整前当期純利益10,081百万円、減価償却費8,840百万円、売上債権の増加13,070百万円、棚卸資産の増加18,081百万円、仕入債務の増加2,846百万円、法人税等の支払額3,686百万円等によります。

(ハ) 財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動によるキャッシュ・フローは、7,339百万円の収入となりました。収支の主な内訳は、短期借入金の純増額4,463百万円、長期借入れによる収入1,451百万円、長期借入金の返済による支出5,869百万円、社債の発行による収入9,947百万円、配当金の支払額2,603百万円等によります。

## 3. 連結財務諸表及び主な注記

## (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

## 【訂正前】

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)	当連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益	12,735	10,081
減価償却費	8,402	8,840
減損損失	—	154
のれん償却額	198	224
引当金の増減額 (△は減少)	△37	79
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	604	87
持分法による投資損益 (△は益)	△763	△1,419
固定資産除売却損益 (△は益)	345	375
受取保険金	△22	△64
助成金収入	△148	△24
受取利息及び受取配当金	△965	△893
支払利息	1,310	1,217
売上債権の増減額 (△は増加)	△1,431	△13,070
棚卸資産の増減額 (△は増加)	261	△18,081
仕入債務の増減額 (△は減少)	4,064	2,846
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△1,218	△176
退職給付に係る資産の増減額 (△は増加)	△1,377	△1,344
その他	△791	578
小計	21,167	△10,590
利息及び配当金の受取額	1,205	1,036
利息の支払額	△1,353	△1,197
保険金の受取額	22	—
助成金の受取額	148	24
法人税等の支払額	△5,998	△3,686
営業活動によるキャッシュ・フロー	15,191	△14,412

&lt;省略&gt;

<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△33	5,341
長期借入れによる収入	15,000	1,451
長期借入金の返済による支出	△5,714	△5,869
割賦債務の返済による支出	△88	△99
社債の発行による収入	—	9,947
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	△238	—
配当金の支払額	△3,471	△2,603
非支配株主への配当金の支払額	△320	△14
その他	—	64
財務活動によるキャッシュ・フロー	5,137	8,217
現金及び現金同等物に係る換算差額	△561	1,121

&lt;省略&gt;

【訂正後】

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)	当連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益	12,735	10,081
減価償却費	8,402	8,840
減損損失	—	154
のれん償却額	198	224
引当金の増減額 (△は減少)	△37	79
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	604	87
持分法による投資損益 (△は益)	△763	△1,419
固定資産除売却損益 (△は益)	345	375
受取保険金	△22	△64
助成金収入	△148	△24
受取利息及び受取配当金	△965	△893
支払利息	1,310	1,217
売上債権の増減額 (△は増加)	△1,431	△13,070
棚卸資産の増減額 (△は増加)	261	△18,081
仕入債務の増減額 (△は減少)	4,064	2,846
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△1,218	△176
退職給付に係る資産の増減額 (△は増加)	△1,377	△1,344
その他	△791	1,293
小計	21,167	△9,875
利息及び配当金の受取額	1,205	1,036
利息の支払額	△1,353	△1,197
保険金の受取額	22	—
助成金の受取額	148	24
法人税等の支払額	△5,998	△3,686
営業活動によるキャッシュ・フロー	15,191	△13,697

&lt;省略&gt;

<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△33	4,463
長期借入れによる収入	15,000	1,451
長期借入金の返済による支出	△5,714	△5,869
割賦債務の返済による支出	△88	△99
社債の発行による収入	—	9,947
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	△238	—
配当金の支払額	△3,471	△2,603
非支配株主への配当金の支払額	△320	△14
その他	—	64
財務活動によるキャッシュ・フロー	5,137	7,339
現金及び現金同等物に係る換算差額	△561	1,283

&lt;省略&gt;

以 上